

シルバーだより

1986
NO.15



◆発行 社団法人シルバーパートナーズ
所沢市高齢者事業団
所沢市西新井町20-1 ☎0429(95)0095

植木屋さん!!
事業団の
市民に喜ばれる



受注件数が一番多い
事業団のオススメ作業
である植木の手入作業
の研修会が、昨年11月
12日、大河原副理事長
宅で行われ、所沢市植
木生産組合長・中正雄
先生の指導により、植
木の剪定と時期、景観
と方法について具体的

な講議と実技が行われ、日頃会員として活躍中の10名の方々が真剣に指
導を受けた。

来春の最盛期にその成果が期待出来ることと事業団では期待している。



“薪割り”記

新所沢地区
永島洋三郎

中富のSさんより「薪割り」の依頼があったのは一昨年の秋頃でした。粕谷さん（前の専務理事）より話があったので、早速お引受けいたしました。

Sさんのお宅は林に囲まれた閑静な処で、白い大きな犬と、黒い小さな犬がおりました。薪は、松と樺と小樺が主なもので、私が未だ馴れないころは、Sさんが、あらかじめチェンソーで手頃の大きさに切って置いてくれました。

「薪割り」には懐しい想い出があります。終戦当時、私は宮崎の日向住吉より復員して、福岡県宗像郡の勝浦浜と云う、玄海灘に面した小さな漁村に帰郷しておりました。当時（今はどうしますか）は燃料といえば、殆どの村人が薪を使っていましたので、冬になると村の山より松の木を切り倒して、家迄はこび、暇にまかせてノコで小さく切って斧で割り、風呂沸しや炊事に使っておりました。二十代後半の数年間は、至極平和な、そんな毎日がありました。

「薪割りと禪」と云えば、異様に思われますが、「薪割り」を力仕事と思っておられるならば、それは一寸認識不足と云うものです。樹の幹を輪切りにしますと、それはあざやかな年輪が見えます。この切断面に直角に斧を振りおろしますと、待っていましたと云うように「カツー」と割れます。力はいりません。出来れば無念無想で割るのが良いのですが、われわれ凡人には仲々そうはいきません。色々の事が想い出されて、時には手元が狂って、割れた木片が飛んで来て、いやっと云う程向こうずねに当ることもあります。確かに痛いのですが、快い刺激にも感じられます。

三時間程作業を続けていますと、程良い位に汗ばんでまいります。薪

老　　い　（短歌七首）

新所沢地区
栗原

尚

昔部下に煙たがられし老人が
孤独な顔でひとり街ゆく

掃除夫の仕事始めの前の日に

老妻はどこからか仕事着を出しぬ

若やいだ笑い聴こえる部屋の外
モップの手止む掃除夫のわれ

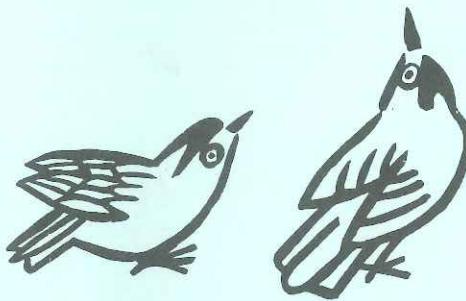
老人の福祉の予算は減るという

島忠に行きて買わずに帰る

老いて働くたまの休みを利用して
医院に行きて血圧を測る

卒中になれば総てはお終いと
心にかけて老いて働く

五十過ぎ習いはじめしアコードイオン
これだけが私の言いなりになる



契約高105,567,628円 前年比19%増(4月～11月までの累計)

会員の精進と努力、発注者の方々の協力と理解により、4月～11月までの契約高が105,567,628円となり、昨年同期と比較して16,913,294円の増。これは実に19%の伸長を見ることが出来ました。又会員が何らかの仕事についた者は1,651人で、202人14%の増となりました。

発注者の方々のご理解と、会員の皆さんに感謝致します。

入会されてまだ仕事に就かれていらない会員さん、仕事が貴方をお待ちしております。また現在仕事に就かれている方の一層懇切、丁寧な仕事を期待します。

事業実績

| 年 月 | 会員数 | 受託 件数 | 就労人員 | | 契約金額 | | | 計 |
|-----------|--------------|----------|------|-------|------------|---------|---------|------------|
| | | | 実人員 | 延人員 | 配分金 | 事務費 | その他 | |
| 60年 10 | 48.4% 450 | 203 | 218 | 4,054 | 13,664,077 | 780,872 | 281,525 | 14,726,474 |
| 11 | 43.1% 452 | 181 | 195 | 3,439 | 11,742,284 | 667,483 | 194,085 | 12,603,852 |
| 12 | 42.3% 453 | 187 | 192 | 3,430 | 11,777,673 | 648,585 | 166,196 | 12,592,454 |

— お願い —

現在、所沢市の事業団の会員数は453名。毎月10名前後の入会希望者が直接に訪れます。就業率の方は45%～50%と目標にはほど遠いようです。

そこで、休眠中の会員の皆さま、もう一度事業団をお考えになってはいかがですか。

シルバー（事業団）は単なる老人会や他の団体とは違って、生きがいをもって働ける場所を提供する機関であることを再確認していただきたいと思います。役員・職員一同心からお待ちしております。

あとがき

今後も紙面を豊かにするため、あらゆる作品と隨想・雑感・作業に取り組んでの感想を投稿下さい。

長い寒い日が続いておりますが、間もなく暖くなると思いますので、大いに健康に留意して頑張って下さい。